

練馬区版総合戦略 重要業績評価指標（KPI）および

みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン

平成 30 年度 末 の 進 捗 状 況

令和元年(2019年)9月

練 馬 区

— 目次 —

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の平成30年度末実績

表の見方	…	2
基本目標Ⅰ：子どもの成長と子育ての総合的な支援	…	3
基本目標Ⅱ：安心して生活できる福祉・医療の充実	…	4
基本目標Ⅲ：安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備	…	6
基本目標Ⅳ：練馬区の魅力を楽しめるまちづくり	…	8
基本目標Ⅴ：ビジョンの実現のために	…	10

みどりの風吹くまちビジョン

アクションプランの平成30年度末の進捗状況

表の見方	…	12
戦略計画1：家庭での子育てを応援	…	13
戦略計画2：「練馬こども園」の創設	…	14
戦略計画3：すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	…	15
戦略計画4：子どもたち一人ひとりに質の高い教育を	…	16
戦略計画5：高齢者地域包括ケアシステムの確立	…	19
戦略計画6：障害者の地域生活を支援	…	21
戦略計画7：病床の確保と在宅療養ネットワークの構築	…	23
戦略計画8：つながり、見守る地域づくり	…	24
戦略計画9：鉄道、道路などインフラの整備	…	24
戦略計画10：災害に強い安全なまちづくり	…	28
戦略計画11：地域生活を支える駅周辺のまちづくり	…	32
戦略計画12：住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ	…	34
戦略計画13：地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり	…	34
戦略計画14：農の生きるまち練馬	…	35
戦略計画15：みどりあふれるまちづくり	…	36
戦略計画16：風を感じながら巡るみどりのまち	…	38
戦略計画17：練馬城址公園をにぎわいの拠点に	…	40
戦略計画18：新しい成熟都市に向けた区政の創造	…	40

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の平成30年度末実績

【表の見方】

計画1 家庭での子育てを応援				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
「すくすくアドバイザー」の配置	—	▶5か所に配置	5か所に配置	5か所の配置
乳児一時預かり事業の受入人数	▶年間延約29,000人受入 ①	▶年間延約39,000人受入(17人増員) ②	年間延37,167人受入	年間延37,277人受入 ③
ファミサポホームの開設	—	▶区内4か所に開設	区内6か所に開設	区内6か所に開設
子育てのひろばの延べ利用人数 (子ども・子育て支援事業計画)	191,460人／年 (H25年度)	202,000人／年 (H28年度)	264,409人／年 (H29年度)	287,454人／年 (H30年度)

① 「現状値」欄

：原則として、平成26年度末の状況を記載しています。それ以外の時点の数値については、かっこ書きで時点を表示しています。

② 「目標値」欄

：原則として、令和元年度末の目標値を表示しています。それ以外の時点の目標年次とする場合は、かっこ書きで時点を表示しています。*は平成30年度・31年度を計画期間とするアクションプランの令和元年度末の目標値を表示しています。

③ 「30年度末の実績」欄

：原則として、平成30年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、かっこ書きで時点を表示しています。

【重要業績評価指標（KPI※）とは】

平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、地方公共団体は、国の長期ビジョン・総合戦略を踏まえて、地方版総合戦略を定めることが求められました。

練馬区では、「みどりの風吹くまちビジョン」（平成27年3月策定）およびアクションプラン（平成27年6月策定）をあわせて、地方版総合戦略と位置付けています。地方版総合戦略に定めた取組について、PDCAサイクル（Plan・Do・Check・Action）を通じた効果検証を行うため、重要業績評価指標（KPI）を設定しました。

※KPI= Key Performance Indicatorの略

基本目標：I 子どもの成長と子育ての総合的な支援

計画1 家庭での子育てを応援				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
「すくすくアドバイザー」の配置	—	▶5か所に配置	▶5か所に配置	▶5か所の配置
乳児一時預かり事業の受入人数	▶年間延約25,000人受入	▶年間延約35,000人受入 (1万人増員)	▶年間延37,167人受入	▶年間延37,221人受入
ファミサポホームの開設	—	▶区内4か所に開設	▶区内6か所に開設	▶区内6か所に開設
子育てのひろばの延べ利用人数 (子ども・子育て支援事業計画)	▶191,460人／年 (H25年度)	▶310,000人／年	▶264,409人／年 (H29年度)	▶287,454人／年 (H30年度)
計画2 「練馬こども園」の創設				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
「練馬こども園」の創設	—	▶私立幼稚園30園認定 (H29年度) * 練馬こども園20園認定 (R1年度)	▶認定なし (計16園)	▶認定なし (計16園)
認可保育所の増設	▶125所 (H27年4月1日現在)	▶133所(8所新設) (H30年4月1日現在) * 157所(R1年度)	▶149所(10所新設) ※認証保育所からの移行 6園を含む (H30年4月1日現在)	▶165所(16所新設) ※認証保育所等からの移行5 園を含む (H31年4月1日現在)
地域型保育事業の増設	▶15所 (H27年4月1日現在)	▶36所(21所新設) (H30年4月1日現在) * 60所(R1年度)	▶55所(11所新設) ※1所認可保育所に移行のため 廃止 (H30年4月1日現在)	▶52所(1所新設) ※4所認可保育所に移行等 のため廃止 (H31年4月1日現在)
保育所等入所希望者受入率	▶98.7%	▶100%	▶99.5%	▶99.9%
計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
ねりっこ学童クラブ入会希望者受入率	—	▶100%	▶99.4% (H30年4月1日現在)	▶97.2% (H31年4月1日現在)
計画4 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
支援が必要な子どもへのサポート体制の充実	—	▶スクールソーシャルワーカーの配置 8名	▶スクールソーシャルワーカーの配置 8名	▶スクールソーシャルワーカーの配置 16名
ICTを活用して指導できる教員の割合 (文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」により測定)	▶59%	▶現状値から増加	▶70%	▶74.1%

基本目標：Ⅱ 安心して生活できる福祉・医療の充実

計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
医療・介護連携推進員の配置	—	▶高齢者相談センター4か所に各1名配置	▶高齢者相談センター4か所に各1名配置	▶地域包括支援センター25か所に各1名配置
「街かどケアカフェ」の設置	—	▶高齢化率の高い地域等4か所に設置	▶8か所開設(計9か所実施) ※出張所跡施設3か所、地域サロン活用6か所 ▶出張型街かどケアカフェ実施	▶8か所開設(計17か所実施) ※出張所跡施設3か所、地域サロン活用14か所 ▶出張型街かどケアカフェ充実 ※コンビニの移動販売日時に合わせ、団地内の集会室で実施
高齢者支え合いサポーターの育成	—	▶サポーター数300人(H29年度)	▶サポーター数229人	▶サポーター数318人
生活支援コーディネーターの配置	—	▶4名配置(H29年度)	▶4か所配置	▶4か所配置
地域密着型サービスの利用者数	▶1,465人/月(H27年3月利用実績)	▶1,912人/月(H29年度) ※平成28年4月に地域密着型サービスとなる小規模通所介護は含めない。	▶1,548人/月(H30年3月利用実績) ※平成28年4月に地域密着型サービスとなった地域密着型通所介護(小規模通所介護)は含めない。	▶1,589人/月(H31年3月利用実績) ※平成28年4月に地域密着型サービスとなった地域密着型通所介護(小規模通所介護)は含めない。
在宅療養の希望者の割合 (高齢者基礎調査：65歳以上で要介護認定を受けていない方)	▶29.3%(H25年度)	▶40%	▶25.3%(H28年度)	▶25.3%(H28年度)
計画6 障害者の地域生活を支援				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
民間「計画相談支援」事業所の数	▶18事業所	▶27事業所	▶26事業所	▶27事業所
グループホームの整備	▶重度障害者向け— ▶中軽度障害者向け343室	▶重度障害者向け10室(10室整備) ▶中軽度障害者向け493室(150室整備)	▶重度障害者向け用地選定、事業者募集 ▶中軽度障害者向け424室(19室整備)	▶重度障害者向け事業者選定 ▶中軽度障害者向け431室(35室整備)
福祉施設等からの就労者数	▶年間 100人	▶年間 200人	▶年間 216人	▶年間 226人
障害福祉サービスを利用するに際して「サービス等利用計画」を作成した障害者の割合	▶78%	▶98%	▶99.2%	▶100.0%

計画7 病床の確保と在宅療養ネットワークの構築

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
人口10万人あたりの一般・療養病床数	▶人口10万人あたり 281床	▶人口10万人あたり 307床	▶人口10万人あたり 289床 (H30年4月1日現在)	▶人口10万人あたり 281床 (H31年4月1日現在)

計画8 つながり、見守る地域づくり

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
福祉避難所の指定施設数	▶37か所	▶40か所 (新規指定3か所)	▶40か所 (新規指定1か所)	▶40か所
平常時にゆるやかに見守りあえる地域づくり	—	▶小地域福祉活動推進 の中で実施	▶小地域福祉活動推進 の中で実施	▶小地域福祉活動推進 の中で実施

基本目標：Ⅲ 安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備

計画9 鉄道、道路などインフラの整備				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
都営地下鉄大江戸線の延伸促進	▶東京都との協議	▶事業化の諸手続の促進	▶東京都との協議	▶東京都との協議
都市計画道路の整備率	▶整備率 約5割	▶整備率 約6割	▶整備率 約5割	▶整備率 約5割
計画10 災害に強い安全なまちづくり				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化率	▶耐震化率 22.8% (23棟/101棟)	▶耐震化率 100%	▶耐震化率 51.5% (52棟/101棟)	▶耐震化率 73.3% (74棟/101棟)
無電柱化	▶無電柱化電線共同溝整備 2,741m	▶無電柱化電線共同溝整備 3,853m (H29年度) * 無電柱化【事業完了】9路線〔延長2,161m〕(R1年度) 【事業中】10路線 (R1年度)	▶無電柱化電線共同溝整備 3,023m	▶【事業完了】9路線〔延長2,161m〕 ※平成30年3月策定の「練馬区無電柱化推進計画」により、無電柱化延長は電線共同溝の整備延長ではなく路線延長と整理
雨水貯留浸透施設の増設	▶設置地区 22地区	▶設置地区 25地区	▶22地区 設置済み 3地区 事業中	▶22地区 設置済み 3地区 事業中
防災訓練参加者数	▶50,000人	▶53,000人 (3,000人増) (H29年度) * 73,000人 (R1年度)	▶72,210人 (2,586人増)	▶72,478人 (268人増)
地域防災力の向上、安全・安心な地域づくりに対する満足評価 (区民意識意向調査)	▶58% (H27年度調査結果)	▶現状値から増加	▶56%	▶59%

計画11 地域生活を支える駅周辺のまちづくり

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
石神井公園駅周辺 地区のまちづくり	▶都市計画案の検討・ 合意形成活動	▶権利変換計画認可・ 都市計画変更 (H29年度) *合意形成活動 (R1年度)	▶合意形成活動	▶合意形成活動
上石神井駅周辺 のまちづくり	▶整備計画検討	▶駅前広場の整備計画 案の作成 (H29年度) *事業計画検討 (R1年度)	▶整備計画策定	▶事業手法検討
まちづくり懇談会や ワークショップ等 まちづくり活動への参 加延べ人数	▶石神井) 懇談会参加者 延106名 ▶上石神井) まちづくり活動参加者 延55名 (両地区ともにH27年10月 末実績)	▶区域内の権利者数 の1/3が参加 石神井) $3,700 \times 1/3 = 1,233$ 名 上石神井) $5,500 \times 1/3 = 1,833$ 名	▶石神井) 報告会 99名 ▶上石神井) まちづくり勉強会 27名 まちづくり相談室 34名 協議会 17名 協議会(役員会) 8名 意向調査回答者 179名 延265名	▶石神井) 報告会 198名 意見交換会 40名 勉強会 30名 延 268名 ▶上石神井) まちづくり勉強会 57名 まちづくり相談室 42名 協議会 16名 協議会(役員会) 5名 延 120名

計画12 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
練馬区エネルギービ ジョンに基づく取組の 推進	—	▶練馬区エネルギービ ジョンの策定・取組の 推進 (H29年度) *エネルギービジョン の具体的取組の実施 (R1年度)	▶具体的取組の推進	▶エネルギービジョンの具 体的取組の実施

基本目標：IV 練馬区の魅力を楽しめるまちづくり

計画13 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
創業への総合的な支援の充実	▶創業セミナー・創業支援融資の実施	▶創業セミナー・創業支援融資の実施	▶創業セミナー・創業支援融資の実施	▶創業セミナー・創業支援融資の実施
アニメ産業・生活関連産業等への支援	—	▶調査・検討・試行	▶アニメコンペティション等の開催 ▶生活関連産業等への支援の実施、セミナーの実施	▶アニメコンペティション等の開催 ▶生活関連産業等への支援の実施、セミナーの実施
特色ある取組を行う商店街への支援	—	▶5地域	▶4地域	▶4地域
商店街空き店舗入居促進事業による創業者数	—	▶年間30名(H27年度) ▶年間20名(H28年度) ▶年間20名(H29年度) ▶年間20名(H30年度) ※H30年度目標を新たに記載しています	▶年間20名 (※開業に至った人数)	▶年間12名 (※開業に至った人数)
計画14 農の活きるまち練馬				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
練馬果樹あるファーム事業の推進	—	▶モデルケース2園整備(H29年度) *7園整備支援(R1年度)	▶モデルケース2園整備	▶6園整備支援
支援が必要な農業者と農の学校の講座を修了した「農サポーター」との間のマッチング数	—	▶年間8件(H27年度) ▶年間8件(H28年度) ▶年間8件(H29年度) ▶年間8件(H30年度) ※H30年度目標を新たに記載しています	▶年間8件	▶年間7件
H26年度より農業収入が増えた農業者の数	—	▶15戸 (認定農業者)	▶14戸 (認定農業者)	▶16戸 (認定農業者)

計画15 みどりあふれるまちづくり

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
特色ある公園の整備	▶着手7か所	▶15か所整備	▶事業中 4か所 ▶整備完了 2か所 (計8か所)	▶事業中 5か所 ▶整備完了 2か所 (計10か所)
みどりの保全と創造に対する満足評価(「満足」と「どちらかといえど満足」の合計) (区民意識意向調査)	▶78.1%	▶増加もしくは維持	▶76.7%	▶76%

計画16 風を感じながら巡るみどりのまち

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
「まち歩き」「ポタリング」事業実施	—	▶「まち歩き」「ポタリング」の環境整備	▶区民おすすめスポット等の情報の収集・発信	※H29年度をもって事業終了

計画17 練馬城址公園をにぎわいの拠点に

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
公園整備に向けた検討と要請	▶公園整備に向けた調整	▶公園整備に向けた調整	▶公園整備に向けた調整	▶公園整備に向けた調整

基本目標：V ビジョンの実現のために

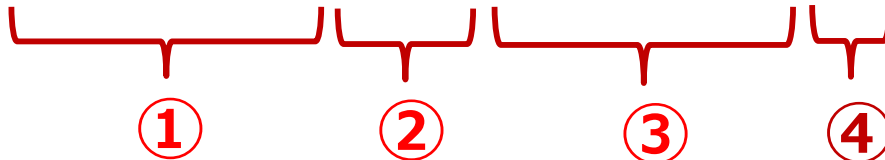
計画18 新しい成熟都市に向けた区政の創造				
指標	現 状 値 (原則：平成26年度末)	目 標 値 (原則：令和元年度末)	平成29年度末の実績	平成30年度末の実績
(仮称)区政改革計画に基づく取組の推進	—	▶計画の策定・取組の推進	▶具体的取組の推進	▶具体的取組の推進

みどりの風吹くまちビジョン
アクションプラン

平成30年度末の進捗状況

【表の見方】

戦略計画 1 家庭での子育てを応援							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 相談支援体制の整備							
(1)妊娠・出産から子育て期までの切れ目のない支援の充実	① 妊娠・子育て相談員による全ての妊婦との面談・支援の実施	—	実施	実施	実施	A	
	② 産後ケア事業実施場所の拡大(計2か所)	—	実施(1か所)	拡大(1か所)	拡大(2か所)	A+	利用者ニーズを踏まえ、実施場所を拡大し、計3か所とした。



① 令和元年度目標、平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)

「みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン」に記載されている策定時の内容が記載されています。

② 平成29年度末の実績

各事業の平成29年度末時点での取組実績を記載しています。

③ 平成30年度欄

▶ 当初計画

「みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン」に記載されている平成30年度取組内容を記載しています。

▶ 実績

各事業の平成30年度末時点での取組実績を記載しています。

④ 進捗状況欄

「進捗状況」欄の記号は、下記の内容を表しています。

- ▶ **A+** …… 計画以上に進んだもの
- ▶ **A** …… 概ね計画どおりのもの
- ▶ **B** …… 遅れや修正が生じたもの

※ 道路事業・まちづくりなど、短期での評価になじまない事業については、「*」を記載しています。

I 子どもの成長と子育ての総合的な支援

戦略計画 1 家庭での子育てを応援

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 相談支援体制の整備							
(1)妊娠・出産から子育て期までの切れ目のない支援の充実	① 妊娠・子育て相談員による全ての妊婦との面談・支援の実施	—	実施	実施	実施	A	
	② 産後ケア事業実施場所の拡大(計2か所)	—	実施(1か所)	拡大(1か所)	拡大(2か所)	A+	利用者ニーズを踏まえ、実施場所を拡大し、計3か所とした。
(2)子ども家庭支援センターにおける児童相談体制の強化	① 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実						
	支援体制の強化	—	心理 1名 保健師 2名 福祉等 15名 非常勤相談員 10名	心理 4名増 保健師 2名増	心理 4名増 保健師 2名増	A	
	専門相談員による巡回訪問支援	/	/	/	/	/	
	1)要支援家庭への見守り訪問	—	開始	実施	実施	A	
	2)保育園など関係施設への巡回訪問	—	開始	訪問施設の拡大	訪問施設の拡大	A	
	要支援家庭を対象としたショートステイ事業受入対象年齢の拡大	—	開始(対象年齢: 2-12歳)	拡大に向けた検討	協議	A+	協議の結果、平成31年4月からの0-2歳の受入対象年齢拡大が決定した。
	② 都児童相談センターとの連携の強化						
	都児童相談センターへの区職員派遣の拡大	—	課長級および一般職員(福祉職)の派遣	実施	実施	A	
	都児童相談センター職員の区子ども家庭支援センター会議への参画	—	参画	参画	参画	A	
	都児童相談センターとの事業送致・指導措置委託の連携の実施	—	協議	協議	協議	A	
2 多様な子育て支援サービスの充実							
① 子育てのひろば 計27か所	計22か所	計25か所	1か所開設	1か所開設	A		
② 民設子育てのひろば 開室日拡大	週3~4日開室	週3~4日開室	拡大	拡大	A		
③ 発達に不安のある親子のひろば事業(のびのびひろば)実施(5か所)	—	—	開始(5か所)	開始(5か所)	A		
④ 「外遊びの場提供事業」の充実	—	おひさまびよびよ6か所で実施	検討	検討	A		
⑤ 乳幼児一時預かり事業の充実	受入枠年間2.5万人	受入枠年間3.5万人	検討	検討	A	利便性向上のため予約管理システムを令和元年度に構築予定	

戦略計画2 「練馬こども園」の創設

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 「練馬こども園」の拡大							
	練馬こども園 計20園 (うち認定こども園3園)	—	計16園 (うち認定こども園3園)	2園認定	認定なし (計16園。うち認定こども園3園)	B	小規模園での職員体制等の理由から、新規認定は進んでいない。ただし、既認定園では、利用者数の増加に伴い、更に定員を拡大している。
2 保育サービス等の拡充							
(1)保育所等の拡充	① 【認可保育所】 計157所 (定員 14,777名)	計125所 (定員 11,881名)	計149所 (定員 13,887名)	5所 (定員500名)	16所 (定員843名) (定員 14,760名)	A	
	【小規模保育事業等】 計60所 ・小規模保育事業 62所 ・事業所内保育事業 2所 (定員 1,219名)	13所 2所 (定員 221名)	53所 2所 (定員 1,028名)	5所 (定員110名) —	1所 (定員19名)	B	0歳～2歳児の保育定員は、0歳～5歳児の認可保育所の新規整備により300人以上増加している。
	② 東大泉保育園の改築による定員増	—	工事	工事	工事	A	
	上石神井第三保育園の改築による定員増	—	基本設計	実施設計 工事	実施設計	*	都が実施する保育園含む都営住宅改築工事の計画が遅れている。
(2)安心して保育サービスを利用できる仕組みづくり	保育サービス安心して利用できる仕組みづくり	—	練馬区保育サービス検討会議の設置、開催	検討	・保育サービス検討会議の開催 6回 ・会議における検討結果報告の受理 平成31年3月29日	A	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(3)ICTを活用した子育て関連サービスの拡充	① マイナポータルを活用した子育て情報の提供とオンライン手続の拡充						
	マイナポータルを活用した子育て情報の提供 提供情報の充実	—	情報提供の開始	充実	充実	A	
	児童手当認定請求および現況届 受付開始	—	受付開始 (児童手当認定請求)	受付開始 (児童手当の現況届)	受付開始	A	
	オンライン手続の導入 保育園入園申請 導入検討	—	—	課題整理	導入検討	A+	保育システムのリプレイスと同時に導入する方が事業効果が高いと見込まれるため、並行して検討を進められるよう1年前倒した。
	保育施設の現況届 受付開始	—	導入検討	受付開始	受付開始	A	
	② ICTを活用した子育て関連情報の充実						
1) 保育施設空き情報提供事業の充実	—	対象保育施設数の拡大に向けた検討	対象保育施設数の拡大	対象保育施設数の拡大	A	認証保育所の空き情報提供を開始	
2) 民間子育て情報ポータルサイトのスマートフォン対応支援	—	—	実施	実施	A		
(4)多様な保育サービスの充実	延長保育 計119か所	計74か所	計106か所	8か所開始	9か所開始	A	
	病児・病後児保育 計8か所	計6か所	計7か所	1か所開始	実績なし	B	建物所有者と運営事業者との折衝が当初の見込みより時間を要したため、開所時期が平成31年4月に変更となった。
関連1 区立幼稚園の在園児の預かり保育事業の実施							
	預かり保育の実施	—	開設準備	開始	利用人数3園で延べ2,928人 (1日平均利用人数3園で17.5人)	A	
戦略計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 練馬型放課後児童対策事業「ねりっこクラブ」の拡充							
	ねりっこクラブの実施 計20校	—	計8校	5校 開始	5校 開始	A	
2 民間学童保育の支援と育成							
	運営費助成 計13施設	計5施設	計7施設	4施設	4施設開設	A	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
関連1 児童館の機能の見直し							
(1) 中学生・高校生 向け事業を充実	—	—	中高生向け 事業の 全館実施	検討	検討	A	
(2) 乳幼児と保護者 向けのサービスの 充実	—	—	検討	検討	検討	A	
(3) 子ども・子育て の協働を進める 地域の拠点とし ての機能強化	—	—	関係機関との 調整	調整	調整	A	
戦略計画4 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 学力の定着・向上							
(1) 幼保小連携の 推進	「ねりま接続期プロ グラム」の教員研修 や授業での活用	幼保小連携 一部実施	検討	プログラム作成	幼稚園・保育園・ 小学校等への プログラムの作成・ 配布	A	
(2) 小中一貫教育 の推進	小中一貫教育の 全区実施	研究グループ拡大 (25中学校区で 小中一貫教育 実施)	全区実施	全区実施	全区実施	A	
	① 研究発表 グループの指定 による小中 一貫教育の 研究・実践		9グループ指定	7グループ指定	7グループ指定	A	
	② 2校目の小中 一貫教育校 設置に向けた 調整	2校目の小中一貫 教育校の検討	調整	調整	調整	A	
(3) 英語指導 の充実	① 小学校中学年 へのALT配置 配置準備	—	検討	検討	検討	A	
	② 英検の検定料 補助の実施		実施準備	開始	開始	A	
2 子どもたちの伸びようとする力を引き出す教員の育成							
実践的研修 の実施		区独自の研修 の実施	研修の実施と 評価	実施と評価	実施と評価	A	
			評価を基にした 平成30年度 以降の 実施案検討	次期学習指導 要領を踏まえた 研修の検討	次期学習指導 要領を踏まえた 研修の検討	A	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考	
				当初計画	実績			
3 学校の教育環境の整備								
(1)ICT環境の整備の推進	教育ICT機器の全校配備	校内LAN敷設 7校	小中学校全校への校内LAN敷設完了 モデル校へ機器を配備	モデル校での活用状況の検証	モデル校での活用状況の検証	A	教育ICT機器等の活用や効果的な資料等の提示を行った教員の割合が85.0%に達した。	
(2)学校図書館の機能強化	① 学校図書館の情報化 計68校/98校	学校図書館への支援の検討	計10校	28校	28校	A		
	② 学校図書館への人的配置 支援の充実に向けた検討		全学校図書館への人的配置完了	検討	検討	A		
(3)小中学校校舎の改築等の推進	①小中学校校舎の改築の推進	1) 大泉東小学校 工事(完了)	基本設計	工事	工事	工事(一部)	A	
		2) 下石神井小学校 工事	基本設計(一部)	工事	工事	工事(一部)	A	
		3) 石神井小学校 工事	—	実施設計	実施設計 工事	実施設計 (完了) 工事(一部)	A	
		4) 関町北小学校 工事	—	基本設計	実施設計	実施設計 (一部)	A	
		5) 大泉西中学校 工事	—	実施設計	実施設計 工事	実施設計 (完了) 工事(一部)	A	
		6) 学校管理基本計画に基づき改築に着手する学校 基本設計 2施設	—	—	—	—	A	令和元年度に基本設計1施設着手
	②小中学校体育館の空調設備の整備	設計完了 19校 工事完了 9校	—	—	9校 —	設計完了 10校 移設完了 1校	A+	石神井小学校の設計を前倒して行ったため。
③小中学校トイレの改修	設計完了 10校 工事完了 11校	—	—	5校 5校	設計完了 5校 工事完了 6校	A		
(4)区立学校の適正配置	適正配置の推進	検討	新たな基本方針の検討	新たな基本方針の策定	新たな基本方針の検討	B	基本計画・実施計画で示した適正配置および改築等の考え方に基づき、引き続き策定に向けた検討を進める。	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
4 家庭・地域の力を活かした学校運営や教育活動の推進							
(1)家庭教育支援事業の実施	家庭教育支援事業の実施	—	「(仮称)家庭教育支援事業検討会議」の設置に向けた検討	「検討会議」の設置 事業実施に向けた検討	「家庭教育支援事業推進会議」の設置 事業実施に向けた検討	A	
(2)学校安全対策の拡充	「(仮称)練馬区教育委員会学校安全対策指針」を踏まえた学校安全対策の実施	学校防犯指導員1名 通学路防犯カメラ65台 (65校×1台)	児童・生徒等の安全に関する施策・課題の整理 学校防犯指導員3名配置 通学路防犯カメラ325台	指針の策定 — —	平成31年4月に指針策定 — —	A	
(3)地域人材の活用	学校・地域連携事業 全ての区立小中学校・幼稚園で実施	授業や部活動における外部人材の活用	65校・園で実施	全ての区立小中学校・幼稚園で実施	全ての区立小中学校・幼稚園で実施	A	
	地域未来塾 計70校以上で実施		計50校で実施	20校で開始	20校で開始	A	
	学校サポーター登録制度(人材バンク) 登録拡大		運用開始	拡大	拡大	A	
5 支援が必要な子どもたちへの取組の充実							
(1)特別支援教育の充実	① 区立小・中学校全校での特別支援教室の開設	特別支援学級の設置 小学校30校 中学校14校	【小学校】 43校 開設	22校 開設 (全校開設)	実施	A	
			【中学校】 開設に向けた検討	開設準備	全校開設準備完了	A	
	② 関町小学校での言語障害学級の暫定的な開設		開設準備	開設	実施	A	
(2)不登校対策の充実	① 早期登校支援チームによる支援の実施	—	—	開始	スクールソーシャルワーカーの学校への定期訪問開始	A	
	② 1) 特別な支援を要する不登校児童・生徒への支援の強化 2) 指導協力員による個別学習支援の充実 3) タブレットパソコンを活用した学習支援の拡大	—	モデル事業実施	本格実施	本格実施	A	
			個別学習支援の開始	実施	実施	A	
			適応指導教室にて実施	別室登校の生徒を対象としたモデル事業の実施	適応指導教室および別室登校モデル校5校で実施	A	
③ 居場所支援事業の充実	検討	実施	実施	実施	A		

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(3)学習支援事業「中3勉強会」の実施	学習支援事業の実施	事業検討	実施	実施	実施	A	
(4)こども発達支援センターの相談体制の充実	相談体制の充実 (医師、相談員、専門指導員の増員)	—	相談事業の実施	充実	充実 (医師1名 相談員2名、 言語聴覚士1名 の増員)	A	
(5)医療的ケアを必要とする子どもの受入れ態勢の構築	①医療的ケアが必要な子どもに対応した児童発達支援事業所の開設	—	事業者の決定	開設	開設	A	
	②保育園、学校・学童クラブでの医療的ケアを必要とする児童の受入れ体制の充実	1) 区立保育園 医療的ケアを必要とする児童の受入れ	—	試行実施	本格実施	A	
	2) 学校・学童クラブ 医療的ケアを必要とする児童の受入れ	—	受入実施 (看護師を非常勤職員化)	実施	実施	A	

関連 1 ひとり親家庭自立応援プロジェクト

ひとり親家庭自立応援プロジェクトの充実	—	開始	効果検証	効果検証	A	
---------------------	---	----	------	------	---	--

Ⅱ 安心して生活できる福祉・医療の充実

戦略計画 5 高齢者地域包括ケアシステムの確立

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 一人ひとりに合った医療・介護等の連携を支援							
(1)医療と介護の相談窓口の増設 (地域包括支援センター再編)	医療と介護の相談窓口 25か所(地域包括支援センター)	—	4か所(高齢者相談センター本所)	25か所(地域包括支援センター)	25か所(地域包括支援センター)	A	
(2)在宅療養ネットワークの構築	地域包括支援センターを中心とした在宅療養ネットワークの構築	在宅療養ネットワーク事業の実施	充実	充実 ICTの導入促進	充実 ICT推進補助制度創設	A	

2 介護予防の推進

(1)「街かどケアカフェ」の拡大	①出張所跡施設活用 計3か所 2か所開設準備	—	3か所開設	—	2か所開設準備 (計3か所)	A	
	②地域サロン活用 計20か所	—	6か所	7か所増	8か所増 (計14か所)	A	
	③出張型街かどケアカフェ事業の充実	—	実施 (25か所)	充実	充実	A	コンビニの移動販売日時に合わせ、団地内の集会所で実施

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(2)はつらつシニア クラブの充実	はつらつシニア クラブ参加者数 年間1,800人/36回	—	年間1,190人/24回	年間1,600人/32回	年間1,414人/32回	A	申込者数は1,721 人と定員を上回っ ている。
	実施会場 計18か所	—	計10か所	6か所増	6か所増		
(3)主体的に取り 組む介護予防	①練馬区オリジナ ルロコモ体操の 普及啓発 延べ100団体	—	—	50団体	85団体	A+	地域団体に積極 的な周知を行い、 普及を図ったた め。
	②リハビリ専門職 の派遣 延べ125団体	—	45団体	60団体	59団体	A	
	③介護予防・生活 支援サービス 利用者数 5,340人	—	4,955人	5,160人	5,067人	A	
(4)ひとり暮らし高 齢者等訪問支援 事業の実施	ひとり暮らし高齢者 等訪問支援事業 実施(25か所)	—	モデル事業実施 高齢者相談 センター支所 3か所	全面実施 地域包括支援 センター25か所	全面実施 地域包括支援 センター25か所	A	
3 地域での生活を支援するサービス等を拡充							
(1)地域生活を支 援する拠点等の 整備	①グループホーム 計35か所 (定員599人)	計32か所 (定員545人)	計33か所 (定員563人)	1か所 18人分 (石神井圏域 1か所)	1か所 18人分 (石神井圏域 1か所)	A	
	②定期巡回・随時 対応型訪問介護 看護 計13か所	計7か所	計9か所	4か所 (各圏域1か所 ずつ)	4か所 (各圏域1か所 ずつ)	A	
	③看護小規模 多機能型居宅介護 計4か所 (定員116人)	—	計1か所 (定員29人)	1か所 29人分 (石神井圏域 1か所)	1か所 29人分 (石神井圏域 1か所)	A	
(2)介護保険施設 等の整備	①特別養護 老人ホーム 計33施設 (定員2,301人)	計27施設 (定員1,864人)	計29施設 (定員2,068人)	2施設 123人分 (定員2,191人)	1施設 105人分 (定員2,173人)	A	整備目標2,191人 に対して、2,173人 整備済み。 このほか、298人 分が整備中であり、 令和元年度に 1施設40人分の開 設を予定してい る。
	②短期入所 生活介護 (ショートステイ) 計40施設 (定員404人)	計32施設 (定員332人)	計35施設 (定員377人)	2施設 15人分 (定員392人)	1施設 11人分 (定員366人)	A	整備目標392人 に対して、366人整備 済み。 このほか、41人分 が整備中であり、 令和元年度に1施 設4人分の開設を 予定している。

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(2)介護保険施設等の整備	③都市型軽費老人ホーム計12施設(定員230人)	計8施設(定員150人)	計10施設(定員190人)	1施設 20人分	整備なし	B	現在、新規1施設20人分を整備中
(3)介護人材の確保・育成支援	①練馬介護人材育成・研修センター研修・人材確保・相談の利用者年間3,410人	—	年間3,385人	年間3,410人	年間3,017人	A	
	②資格助成の利用者年間290人	—	年間262人	年間260人	年間275人	A	
	③区独自基準訪問型サービス従事者育成研修の修了者年間210人	—	年間135人	年間210人	年間212人	A	
	④外国人介護職員向け支援の実施	—	—	事例紹介セミナー等	事例紹介セミナー実施	A	
(4)高齢者在宅生活あんしん事業の実施	高齢者在宅生活あんしん事業利用者年間1,700人	—	—	年間1,500人	年間1,648人	A+	訪問支援事業等を通じ、見守りが必要な高齢者を事業の利用につなげたため。

戦略計画 6 障害者の地域生活を支援

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 障害者の生活状況に応じたケアマネジメント体制を強化							
(1)	①相談支援機能の強化	実施	強化	強化	強化	A	事業者に働きかけたが、平成30年度は2事業所の開設には至らなかった。事業者への働きかけを強め、開設を促進する。
	②民間「計画相談支援」事業所総数計30事業所	計18事業所	計26事業所	2事業所増	1事業所増(計27事業所)	B	
(2)	地域精神保健相談員の配置計4名	—	2名配置	2名増員	2名増員	A	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
2 地域で暮らし続けられる住まいの確保（障害者グループホームの整備促進）							
(1) 重度障害者グループホーム整備 (計27室程度)							
・都有地(北町2丁目)での開設 (10室程度)	—		用地選定 整備事業者 募集	整備事業者 選定 建築工事	整備事業者 選定	A	
・石神井町福祉園 用地による整備 事業内容、敷地 計画の検討	—		検討	検討	検討	A	
・民間事業者による 整備(計17室程度)	—		計10室	7室程度	7室	A	
(2) 中軽度障害者グループホーム 整備 (計492室)	計343室		計424室	30室	35室	A	
3 地域生活支援拠点の整備							
(1) 障害者地域生活支援センター を中心とした 「面的整備型」	—		整備	検証	検証	A	
(2) 重度障害者グループホームと 一体となった「多 機能拠点整備型」							
・都有地(北町2丁目)での開設【戦略 計画6-2の再掲】	—		用地選定 整備事業者 募集	整備事業者 選定 建築工事	整備事業者 選定	A (再掲)	
・石神井町福祉園 用地による整備 事業内容、敷地 計画の検討【戦略 計画6-2の再掲】	—		検討	検討	検討	A (再掲)	
4 障害者の就労を推進							
(1) 福祉施設等から 一般就労した障 害者数 (年間200人)	年間100人		年間216人	年間180人	年間226人	A+	個別支援や関係 機関との連携によ り企業との適切な マッチングに努め たため。
(2) 就労支援体制 の強化	就労支援の 実施		強化	統合・強化	統合・強化	A	
(3) 就労定着支援 事業の実施	—		調査・検討	実施 (1か所)	実施 (1か所)	A	
(4) 共同受注窓口 の実施	—		共同受注窓口 の実施	実施	実施	A	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
5 医療的ケアを必要とする子どもへの支援							
(1) 医療的ケアが必要な子どもに対応した児童発達支援事業所の開設【戦略計画4-5の再掲】							
児童発達支援事業所の開設	—	事業者の決定	開設	開設	A (再掲)		
(2) 保育園、学校・学童クラブでの医療的ケアを必要とする児童の受入れ体制の充実【戦略計画4-5の再掲】							
①区立保育園 医療的ケアを必要とする児童の受入れ	—	試行実施	本格実施	本格実施	A (再掲)		
②学校・学童クラブ 医療的ケアを必要とする児童の受入れ	—	受入実施 (看護師を非常勤職員化)	実施	実施	A (再掲)		
(3) 練馬区重症心身障害児(者)等在宅レスパイト事業の実施							
安定的な事業運営	—	実施	実施	実施	A		
関連1 高野台運動場用地における福祉園の誘致							
実施設計 (完了)	—	事業者選定	基本設計 実施設計	基本設計	B		令和2年度に実施設計を完了し、工事着工をする予定である。
戦略計画7 病床の確保と在宅療養ネットワークの構築							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 順天堂練馬病院の増床と医療機能の拡充							
順天堂練馬病院 増築棟工事 (完了)	増築に向けた調整	—	建設工事	建設工事	A		令和元年度から既存病棟改修工事を実施する予定
既存病棟改修工事	—	—	—	—	—		
救急医療および災害時医療に関する関係機関との調整	—	調整	調整	調整	A		
2 練馬光が丘病院の移転							
新病院の基本設計 実施設計	—	基本構想策定	基本設計	基本設計	A		
3 支援制度による病床整備の促進							
病床転換等支援	—	地域包括ケア病床への転換支援 (浩生会スズキ病院48床)	支援	介護療養病床から医療療養病床への転換支援 (さくら景星会桜台病院70床)	A		
4 高野台運動場用地における病院の誘致							
実施設計 (完了)	—	事業者選定	基本設計 実施設計	基本設計	B		計画どおり令和元年度に実施設計完了、令和2年度に工事着工の見込みである。

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
5 病床確保策の検討							
	関係機関との調整・協議	関係機関への働きかけ	調整・協議 練馬区医療施策検討委員会による検討・提言	調整・協議	調整・協議	A	
戦略計画 8 つながり、見守る地域づくり							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 平常時にゆるやかに見守りあえる地域づくり							
(1)地域における見守りネットワーク構築を推進	社会福祉協議会による小地域福祉活動を推進	—	推進	推進	推進	A	
(2)ひとり暮らし高齢者等訪問支援事業の実施【戦略計画5-2の再掲】	ひとり暮らし高齢者等訪問支援事業実施(25か所)	—	モデル事業実施 高齢者相談センター支所3か所	全面実施 地域包括支援センター25か所	全面実施 地域包括支援センター25か所	A (再掲)	
2 災害時の要援護者支援の充実							
(1)要援護者の安否確認体制等の強化	①名簿登載者の現況調査	—	—	実施	実施	A	
	②災害時対応訓練の実施	—	介護・障害福祉サービス事業者との協定締結	検討	検討	A	
(2)福祉避難所の拡充	①福祉避難所の指定(計41か所)	計37か所	計40か所	—	—	A	令和元年度に新規1か所を指定予定
	②災害時対応訓練の実施	—	—	各施設の災害対応マニュアル整備	各施設の災害対応マニュアル整備	A	
Ⅲ 安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備							
戦略計画 9 鉄道・道路などインフラの整備							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 都営地下鉄大江戸線の延伸							
(1)大江戸線延伸の促進	①諸手続の促進	延伸に向けた検討	延伸に向けた検討	諸手続の促進	諸手続の促進	A	
	②促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動		
	③大江戸線延伸推進基金 積立 計50億円	計11億円	計36億円	7億円積立	基金の積立(7億円) (計43億円)		

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(2)大江戸線延伸地域のまちづくりの推進	①地区計画決定 計4地区	計2地区	計3地区	1地区	—		
	<大泉町二丁目地区> 地区計画素案策定	合意形成活動	合意形成活動	まちづくり計画案の検討	まちづくり計画の検討	A	
	<大泉学園町地区> 地区計画決定	合意形成活動	地区計画素案策定	地区計画決定	地区計画素案作成	B	合意形成活動を丁寧に進めているため。
	<補助233号線沿道地区> 重点地区まちづくり計画の策定	—	—	重点地区まちづくり計画を検討する区域の指定	重点地区まちづくり計画を検討する区域の指定	A	
	②大泉学園町駅 (仮称)予定地周辺のまちづくり 事業手法検討	—	基本計画検討	整備計画検討	整備計画検討	A	
	③補助135号線 (補助230号線交差部) 【戦略計画9-2の再掲】 事業認可 用地買収(一部)	調査検討	設計	測量設計	測量設計	* (再掲)	

2 都市計画道路の整備

(1)外環道および外環の2沿道地区のまちづくりと外環の2の整備促進	①沿道のまちづくり 整備計画策定 1地区 区域の指定 2地区						
	<外環道大泉JCT周辺地区> 整備計画策定	重点地区まちづくり計画(案)の作成	整備計画検討	整備計画検討	事業手法検討	A	
	<外環の2沿道(前原交差点~新青梅街道間)> 重点まちづくり計画の区域の指定	現況調査まちづくりの課題整理	重点まちづくり計画の検討	重点まちづくり計画の検討	まちづくり方針の検討	A	
	<外環の2沿道(上石神井駅周辺)> 【戦略計画11-2の再掲】 事業計画検討	整備計画検討	整備計画策定	事業手法検討	事業手法検討	A (再掲)	
	<外環道青梅街道10周辺地区> 重点まちづくり計画の区域の指定	現況調査まちづくりの課題整理	重点まちづくり計画の検討	重点まちづくり計画の検討	重点地区まちづくり計画の手続きの準備	A	
	②外環の2整備促進						
<新青梅街道~千川通り間> 整備促進		用地測量	調整	事業認可(都)	A		
<その他区間> 整備促進に向けた働きかけ	都による都市計画変更	働きかけ	働きかけ	働きかけ	A		

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(2)放射35号線沿道地区および放射36号線沿道地区のまちづくり	①放射35号線沿道地区計画決定 2地区			2地区	—		
	<沿道周辺北町地区> 地区計画決定	重点地区まちづくり計画決定	地区計画素案作成	地区計画決定	地区計画素案作成	B	合意形成活動を丁寧に進めているため。
	<平和台駅周辺地区> 地区計画決定	重点地区まちづくり計画決定	地区計画決定(一部)	地区計画決定	地区計画素案検討	B	合意形成活動を丁寧に進めているため。
	<環状8号線横断地下通路> 整備(一部)	関係機関との調整・協議	基本設計	実施設計	関係機関調整	B	関係機関との協議・調整に時間を要しているため。
	②放射36号線沿道地区計画決定(一部)	合意形成活動	重点地区まちづくり計画素案作成	重点地区まちづくり計画決定 地区計画素案作成	重点地区まちづくり計画案の作成	B	地元協議会等の合意形成活動を丁寧に進めているため。
(3)都市計画道路の整備(区施行)	都市計画道路の整備 事業完了 0区間 事業中 8区間						
	① 補助132号線Ⅲ期 用地買収整備(一部)	用地買収(一部)整備(一部)	関係機関調整 整備 設計 事業認可変更	設計 整備	設計 整備	*	
	② 補助135号線および補助232号線(大泉学園駅南側地区) 有識者委員会による検討・提言 取組方針策定 合意形成活動 生活再建支援事業	調査検討	検討 合意形成活動 生活再建支援事業	検討 合意形成活動 生活再建支援事業	検討 合意形成活動 生活再建支援事業	*	
	③ 補助135号線(補助156号線交差点) 事業方式の決定	—	測量	測量 設計	測量 設計	*	
	④ 補助135号線(補助230号線交差点) 事業認可 用地買収(一部)	調査検討	設計	測量 設計	測量 設計	*	
	⑤ 補助232号線Ⅰ-2期 関係機関調整	測量 設計	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	*	
	⑥ 補助235号線 用地買収整備(一部)	用地買収(一部)	用地買収 整備	設計 整備	設計 整備	*	
	⑦ 区画街路1号線 用地買収整備(一部)	測量 都市計画変更 準備	測量 関係機関調整	設計 整備	設計 整備	*	
	⑧ 外環の2(上石神井駅前広場) 事業認可 用地買収(一部)	—	測量 設計	事業認可 用地買収 設計	事業認可 設計	*	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
3 西武新宿線の立体化							
早期事業化への働きかけ			働きかけ	働きかけ	働きかけ	A	
都市計画決定に向けた取組	促進組織設立		鉄道付属街路等の計画について検討	都市計画決定に向けた取組	都市計画原案の作成	A	
促進協議会運営			促進協議会による要請活動	促進協議会運営	促進協議会運営	A	
沿線区市とまちづくりの取組等について連携・協議			連携・協議	連携・協議	連携・協議	A	
関連1 生活幹線道路の整備							
生活幹線道路の整備							
事業完了 0区間 事業中 6区間							
(1) 練馬一般区道 22-101号線 3工区および 練馬主要区道 39号線 用地買収 (一部) 整備(一部)	用地買収 (一部) 設計	用地買収	用地買収 関係機関調整 設計	用地買収 関係機関調整 設計	*		
(2) 練馬主要区道 30号線 整備(一部)	関係機関調整 (西区間)	関係機関調整	整備	整備(一部)	*		
(3) 練馬主要 区道 32号線 用地買収 整備 (一部)	用地買収 (一部) 設計	関係機関調整	整備	整備(一部)	*		
(4) 練馬主要 区道 56号線 用地買収 整備 (一部)	用地買収 (一部) 整備(一部)	整備 関係機関調整	用地買収 設計 整備	設計 整備	*		
(5) 練馬主要 区道 67号線 用地買収 (一部) 整備 (一部)	用地買収 (一部) 整備(一部)	用地買収 整備	用地買収 整備	用地買収 整備	*		
(6) 練馬主要 区道 3号線 用地買収 (一部)	設計	関係機関調整	測量 事業区域決定 (1工区)	測量	*	事業区域決定(1工区)については、令和元年6月に決定	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
関連2 みどりバスの再編等による公共交通空白地域改善の推進							
みどりバスの再編・増便の検討			公共交通空白地域改善計画の改定	再編・増便の検討	再編・増便の検討	A	
みどりバスの再編に向けた調整 (保谷・大泉・南大泉ルート)		公共交通空白地域改善計画に基づく、これまでの取組の検証、評価	みどりバスの再編・増便の検討	再編に向けた調整 (保谷・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整 (保谷・大泉・南大泉ルート)	A	
みどりバス停留所の新設			みどりバス停留所の新設	停留所の新設	停留所の新設	A	
既存路線バスの再編等に向けた検討			検討	検討	検討	A	
関連3 自転車駐車場の整備							
①自転車駐車場整備 総台数 45,154台							
平和台駅地下 (整備1,900台)	総台数 42,734台	総台数 42,754台		整備	整備	A	
平和台駅地上				設計	設計	A	
氷川台駅第九 (整備500台)				整備	整備	A	
氷川台駅地下				事業手法検討	事業手法検討	A	
光が丘				設計	設計	A	
②自転車ラック等改修 改修 計39か所	計7か所	計26か所		7か所	7か所改修 (計33か所)	A	
戦略計画10 災害に強い安全なまちづくり							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 特定緊急輸送道路沿道建築物等の耐震化・不燃化							
(1)建築物の耐震化	①特定緊急輸送道路沿道の耐震化						
	耐震診断 101件/101件	98件/101件	101件/101件				
	耐震化計画 101件/101件	42件/101件	90件/101件	6件	7件	A	
	実施設計 80件 耐震性有と判明 14件 除却 7件	実施設計 25件 耐震性有と判明 14件 除却 3件	実施設計 64件 耐震性有と判明 15件 除却 11件	実施設計 6件	実施設計 5件 建替設計 1件 除却 1件		
	耐震化済 81件/101件	23件/101件	52件/101件	19件	22件	A	
	②住宅の耐震助成						
	耐震診断 計836件 実施設計 計828件 耐震改修 計676件	耐震診断 計674件 実施設計 計611件 耐震改修 計483件 簡易診断 計2,690件	耐震診断 計729件 実施設計 計718件 耐震改修 計561件	50件 50件 50件	36件 29件 32件	B	工事等の資金確保の問題や建物所有者の耐震化の必要性に対する認識不足があるため。
	③その他の耐震助成						
	耐震診断 計70件 実施設計 計12件	—	耐震診断 計71件 実施設計 計7件 耐震改修 計6件	2件 1件 —	20件 7件 2件	A+	所有者へ緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の必要性について、粘り強く働き掛けを行ったため。

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(2)都市計画道路事業に合わせた延焼遮断帯の形成	延焼遮断帯の形成	まちづくり合意形成活動	防火地域の指定	指定	指定せず	B	合意形成を丁寧に進めているため。
(3)無電柱化の推進	無電柱化 【事業完了】9路線 〔延長2,161m〕 【事業中】10路線	【事業完了】8路線 〔延長2,020m〕	【事業完了】9路線 〔延長2,161m〕				
	補助132号線 Ⅲ期 整備(一部)			整備	整備	*	
	補助135号線 (補助230号線 交差点) 事業認可			—	—	*	
	補助235号線 整備(一部)			設計・整備	設計・整備	*	
	区画街路1号線 設計			設計	設計	*	
	外環の2 (上石神井駅 駅前広場) 事業認可			事業認可	事業認可	*	
	練馬主要区道 3号線 事業区域決定			事業区域決定 (1工区)	—	*	
	練馬主要区道 6号線(Ⅰ期) 整備(一部)			整備	整備	*	
	練馬主要区道 32号線 整備(一部)			整備	整備	*	
	練馬主要区道 56号線 整備(一部)			設計・整備	設計・整備	*	
	練馬主要区道 67号線 整備(一部)			整備	整備	*	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
2 木造住宅密集地域における道路・公園の整備と不燃化の推進							
①江古田北部地区	道路整備 21工区 公園整備 9か所 用地買収 密集事業終了 地区計画決定	15工区 9か所 用地買収	20工区 9か所 用地買収 地区計画決定 (一部)	1工区 用地買収 密集事業終了 地区計画決定	1工区 用地買収 密集事業終了 地区計画原案 作成	A	
②北町地区	道路整備 12工区 公園整備 6か所 用地買収 密集事業終了 地区計画決定	10工区 4か所 用地買収	11工区 4か所 用地買収 地区計画素案 作成	2か所 用地買収 地区計画決定	2か所 用地買収 地区計画原案 作成	A	
③貫井・富士見台 地区	地区計画決定 (一部) 新たな防火規制 の指定 新規路線測量 用地買収	用地買収	地区計画素案 作成 新たな防火規制 の素案作成 用地買収	地区計画決定 (一部) 新たな防火規制 の指定 新規路線選定 用地買収	地区計画決定 (一部) 新たな防火規制 の指定 新規路線選定 用地買収	A	
④密集事業新規 地区	整備計画検討		調査・検討	候補地区選定	候補地区選定	A	
⑤狭あいな道路の 拡幅事業	制度の運用・改善		検討・構築	運用開始	運用開始	A	
3 雨水貯留浸透施設の増設等水害対策の強化							
雨水貯留浸透施設 設置	計25地区	計22地区	工事(3地区事業中) 22地区設置	3地区工事	工事(3地区事業中) (計22地区+3地区 事業中)	A	
水位観測カメラ設置	計14台	計11台	計13台	—	—	A	令和元年度に1台 設置予定
河川改修の早期実 施・下水道幹線施 設整備の東京都へ の要請	改修率 石神井川 71% 白子川 22%	改修率 石神井川 79% 白子川 25%	要請	要請		A	
4 区民による防災活動の推進							
(1) ①備蓄物資 拡充 食料等 計133,000人分	計90,440人分	計116,200人分	8,400人分拡充	8,400人分拡充		A	
(1) 組立トイレ 計70台配備	—	—	35台配備	35台配備		A	
②備蓄倉庫 整備 計9か所	—	計5か所	3か所	3か所		A	
(2) ③地域コジェネ レーションシス テム創設に向け た調整【戦略 計画12-1の再 掲】	—	地域コジェネレ ーション創設に向け た検討	順天堂練馬病院 との調整	順天堂練馬病院 との調整		A (再掲)	
(2) ④全ての医療 救護所にV2Lを 配備【戦略計 画12-1の再掲】 計10か所	—	計4か所	3か所	3か所		A (再掲)	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(3) 防災訓練 年間参加者数	73,000人	50,000人	72,210人	72,000人	72,478人	A	
(4) ねりま防災 カレッジ 年間受講者数	1,005人	400人	389人	970人	969人	A	

関連1 都市インフラの計画的更新

①橋梁	調査 計20橋 設計 計14橋 工事 計14橋	計 4橋 計 4橋 計 1橋	計 12橋 計 7橋 計 6橋	4橋 3橋 5橋	3橋 2橋 3橋	B	前年度調査の結果、修繕箇所が少なく、設計の必要が無くなった橋梁があった。 また、閑越道上に架かる橋梁は工事委託しているが、委託事務所管内全体の工事調整が行われた結果、練馬区管理橋の完成時期が変更となった。
②公園遊具	更新 計188基	計40基	計144基	25基	26基	A	
③公園灯・街路灯の省エネ化	公園灯 省エネ化 計1,421基 街路灯 省エネ化 計12,884基	計72基 計3,933基	計887基 計7,084基	240基 2,900基	240基 3,224基	A A+	既存照明器具のメンテナンス部品が、生産中止により、調達が困難となっているため、計画を前倒しした。
④道路陥没対策	柵取付管取替 計5,904箇所 延長28,600m	計1,002箇所 延長5,000m	計3,966箇所 延長18,600m	1,000箇所 延長5,000m	912箇所 延長4,300m	B	施工箇所内の柵取付管数が、計画箇所数より少なかったため。
路面下空洞調査実施	—	—	—	延長 約28km	延長 約 28km	A	
道路占用企業者との路面下空洞復旧に関する覚書	—	—	—	締結	締結	A	

関連2 空き家等対策の推進

①発生予防 セミナー・相談会	—	実態調査 調査結果 分析終了	開催	開催	A	
②有効活用 実現3件(モデル 活用を含む)	—	空き家活用専門 窓口の開設 活用実現1件	1件	1件	A	
③制度運用 空き家・不良居住 建築物への対応	—	計画策定、条例 制定、制度運用	指導強化・支援等	指導強化・支援等	A	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
関連3 地域の安全対策の推進							
(1)地域防犯防火 連携組織	計33組織	計17組織	計27組織	3組織設立	3組織設立	A	
(2)防犯カメラ設置	新規120台 (計787台) 更新40台	計450台	計667台	新規60台 更新20台	新規60台 更新47台	A	
戦略計画 1.1 地域生活を支える駅周辺のまちづくり							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 石神井公園駅周辺地区のまちづくり							
①南口西地区市街地 再開発事業	合意形成活動	都市計画案の検討	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	A	
②補助132号線 沿道周辺地区	地区計画変更決定	合意形成活動	合意形成活動	地区計画変更決定	地区計画変更素案 検討	B	関係権利者の合 意形成活動を丁寧 に進めているため。
③商店街通りの整備	街並み整備計画 案の策定 無電柱化の設計	—	商店会との調整 概略設計	街並み整備の検討 合意形成	街並み整備の検討 合意形成活動	A	
2 上石神井駅周辺地区のまちづくり							
①駅前 のまちづくり	事業計画検討	—	整備計画策定	事業手法検討	事業手法検討	A	
②外環の2沿道 まちづくり	事業計画検討	整備計画検討	整備計画策定	事業手法検討	事業手法検討	A	
③駅前広場の整備 【戦略計画9-2の再 掲】	事業認可 用地買収 (一部)	—	測量 設計	事業認可 用地買収 設計	事業認可 設計	* (再掲)	
3 その他の駅周辺地区のまちづくり							
(1)武蔵関駅周辺	①駅周辺のまちづく り 事業手法検討	重点地区 まちづくり 計画策定	整備計画検討	整備計画策定	整備計画策定	A	
	②駅前広場の整備	駅前広場の あり方検討準備	整備計画検討	整備計画検討	都市計画原案 作成	A	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(2)上井草駅周辺	下石神井四丁目地区のまちづくり	重点地区まちづくり計画策定 事業手法検討着手	整備計画検討	整備計画策定	整備計画策定	A	
	事業手法検討						
	杉並区との調整						
(3)保谷駅周辺	①補助156号線沿道のまちづくり	地域住民へのアンケート調査	調査・検討	重点地区まちづくり計画を検討する区域の指定	重点地区まちづくり計画を検討する区域の指定	A	
	重点地区まちづくり計画案の作成						
	②駅前地区のまちづくり						
③住環境づくり	みどりの保全と活用に向けた取組	みどりの保全と活用の調査・検討	調査・検討	調査・検討	A		
関連1 バリアフリーの一層の充実							
(1)駅における2ルート目のバリアフリー化された経路の確保	①光が丘駅	—	協議	協議	協議	A	
	鉄道事業者等との協議		協議	協議	協議	A	
	エスカレーター整備		調査・検討	検討	検討	A	
	その他のバリアフリー施設整備		調査・検討	検討	検討	A	
	②小竹向原駅		協議	協議	協議	A	
	鉄道事業者等との協議		協議	協議	協議	A	
(2)駅と公共施設を結ぶ経路のバリアフリー化	ガイドライン策定	—	—	ガイドライン策定	ガイドライン策定	A	
	経路の指定		経路の調査、検討	経路の指定	経路の指定	A	
	改善計画実施(1地区)		—	策定	策定	A	

戦略計画12 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 練馬区エネルギービジョンに基づく取組の推進							
エネルギービジョンの具体的な取組の実施 ①地域コジェネレーションシステム創設に向けた調整 ②全ての医療救護所にV2Lを配備 計10か所	エネルギービジョン検討会議における検討	エネルギービジョンの策定・具体的な取組の実施	実施	実施	A		
	地域コジェネレーション創設に向けた検討	順天堂練馬病院との調整	順天堂練馬病院との調整	A			
	計4か所	3か所	3か所	A			
エネルギービジョンの見直しに着手	—	エネルギービジョンの策定	—	—	A	令和元年度にエネルギービジョンの見直しに着手	

IV 練馬区の魅力を楽しめるまちづくり

戦略計画13 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 創業への総合的な支援の充実							
(1)創業セミナー・創業支援融資の実施	創業セミナーの実施	創業セミナーの実施	実施	実施	A		
	創業支援融資の実施	創業支援融資の実施	実施	実施	A		
(2)空き店舗入居促進事業の実施	空き店舗入居促進事業の実施	空き店舗入居促進事業の実施	実施	実施	A		
2 販路拡大など企業活動の活性化							
(1)企業間交流の活性化、販路拡大支援の実施	—	産業見本市の開催	開催	開催	A		
	—	—	商談交流会の開催	商談交流会の開催	A		
(2)①福祉・生活関連産業支援に係るモデル事業の実施	—	セミナー・個別相談会の実施	実施	実施	A		
	—	—	福祉・生活関連産業支援に係るモデル事業の開始	福祉・生活関連産業支援に係るモデル事業の開始	A		
②事業承継支援の実施	—	セミナー・個別相談会の実施	実施	実施	A		
	—	—	事業承継支援アドバイザー派遣事業の開始	事業承継支援アドバイザー派遣事業の開始	A		
(3)アニメコンペティション練馬の開催	—	アニメコンペティション練馬の開催、検証	開催	開催	A		

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
3 お客が集まる個店づくり							
(1) 個店連携支援 実施	—	—	実施・検証	実施	実施	A	
(2) 店舗改修支援 実施	—	—	実施・検証	実施	実施	A	
(3) まちゼミ支援 実施	—	—	実施・検証	充実	充実	A	
4 特色ある取組を行う商店街への支援							
3地域 (継続)	—	—	4地域 (継続2地域、 新規2地域)	5地域 (継続4地域、 新規1地域)	4地域 (継続)	B	5地域目となる新規地域の申請がなかったため。
5 商店街の魅力発信支援事業							
商店街の魅力発信 事業の実施	—	—	—	開始	開始	A	
戦略計画14 農の生きるまち練馬							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 意欲的な都市型農業経営の支援							
(1) 練馬果樹ある ファーム事業の 推進7園整備支援 既存農園のPR支援	—	—	モデルケース2園 整備支援 既存農園のPR支援	3園整備支援 実施	6園整備支援 実施	A+	制度の内容について積極的に周知したことで、計画を上回る整備ができた。
(2) 練馬区農の 学校の運営 4コース運営	開設準備	—	4コース運営 上級コースの検討 農の学校工事完了	充実	4コース運営 上級コース運営	A	
(3) 認定農業者・都市型 認定農業者の 認定 24経営体	認定農業者・都市型 認定農業者制度 の運用	—	18経営体	3経営体 (累計21経営体)	4経営体 (累計22経営体)	A+	制度の内容について積極的に周知したことで、計画を上回る認定ができた。
2 練馬の都市農業の特色を活かした魅力の発信							
(1) 練馬産農産物の ブランド化の 推進・支援	—	—	検討・支援 PR動画作成	充実	PR動画公開 (15件)	A	
(2) ねりマルシェの開催・支援							
区主催マルシェ 開催	—	—	区主催マルシェ 開催	開催	開催	A	
農業者等主催 マルシェの支援 計11団体	—	—	農業者等主催 マルシェの支援 計9団体	1団体 (計10団体)	1団体 (計9団体)	A	新規に1団体支援を開始したが、これまで開催していた団体が平成30年度はマルシェを開催しなかったため、団体数の合計は9団体となり、平成29年度末と同数となった。

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
3 都市農地の保全に向けた取組の推進							
(1)制度改正に向けた取組の推進	制度改正に向けた取組の推進	—	要望の一部実現	国への要望活動	国への要望活動 要望の一部実現	A+	平成30年9月に都市農地の貸借の円滑化に関する法律が施行されるなど、要望が一部実現した。
(2)農の風景育成地区制度の活用 農地の取得 2か所	—	—	農地の取得 1か所	農地の取得 1か所	農地の取得 1か所	A	
(3)都市農業・農地の多様な機能を 発揮させる取組の推進	—	—	伝統野菜を活用した食育の推進、 防災機能の周知、 防災協定の見直し	充実	充実	A	
(4)特定生産緑地 指定に向けた 周知・調整	—	—	検討	周知・調整	周知・調整	A	
4 世界都市農業サミットの開催							
世界都市農業 サミット開催	—	—	世界都市農業 サミット実行 委員会の設置 開催計画の決定	プレイベント開催	プレイベント開催	A	
戦略計画15 みどりあふれるまちづくり							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 新たなみどり施策の展開							
みどり施策の新たな 考え方の構築	樹林地調査	—	みどりの実態調査 みどりの区民会議 から考え方の提案	みどり施策の新たな 考え方の構築 (みどりの基本計画 改定)	みどりの総合計画 の策定	A	
みどりの区民会議 (区民協働による みどりの保全創出)	—	—	開催(6回) 区へ事業を提案	検討・提案	開催(1回) モデル事業実施	A	
2 みどりのネットワーク形成の推進							
(1)みどりを地域で守り 育てる仕組みの 拡充	憩いの森の区民管理の拡充						
	区民活動団体 育成・啓発 1か所継続	—	2か所	2か所継続	2か所継続	A	
	区民管理 1か所開始	—	—	—	—	A	
	公園の区民管理の 拡充	—	関係団体への働きかけ 4か所	関係団体への働きかけ 2か所	関係団体への働きかけ 4か所	A	
	落ち葉処理にかかる 新しい支援の 開始	—	支援制度の検 討	構築	検討	B	地域ぐるみでの緑化の推進を通して、緑の維持管理や落ち葉清掃へ活動を広げていくための支援の検討を行う必要があるため。

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(2)特色ある公園の整備	整備完了 4か所 新設 3か所 改修 1か所						
	新設 4か所						
	① 練馬総合運動場公園	調査	事業認可 設計 整備	整備	整備完了	A	
	② (仮称)上石神井三丁目公園	—	事業認可 設計	用地買収 設計	用地買収 設計	A	
	③ こまどり公園 (仮称下石神井五丁目公園)	—	事業認可 用地買収 設計	整備	整備完了	A	
	④ (仮称)農の風景公園	—	事業認可	用地買収 設計	用地買収 設計	A	
	拡張 3か所						
	⑤ 大泉学園町希望が丘公園	—	事業認可 用地買収 設計	設計	設計	A	
	⑥ 稲荷山公園	—	—	調査	調査	A	
	⑦ こどもの森緑地	—	—	—	—	A	
	改修 3か所						
	⑧ 四季の香公園 (西欧庭園区域) 四季の香ローズガーデン拡充	—	—	事業認可 設計	事業認可 設計	A	
	⑨ 田柄川緑道 (放射35号線交差部)	—	—	—	—	A	
	⑩ 豊玉中いっちょうめ公園	—	—	設計	設計	A	
次期整備予定の公園							
都市計画決定6か所	—	2か所	2か所	3か所	A		
(3)民有樹林地の保全	都市計画決定計6か所	樹林地調査 —	合意形成活動 2か所	合意形成活動 2か所	合意形成活動 1か所	A	都市計画決定の手続きは2か所で進めたが、年度内に告示したものは1か所。もう1か所も平成31年4月に告示した。
3 都市インフラの整備におけるみどりの創出							
都市インフラの整備にあわせたみどりの創出	関係機関への働きかけ・調整	働きかけ・調整 ・放射35・36号線 ・外環の2 など	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	
	整備内容の検討・調整	検討・調整 ・補助232号線 I-1期 ・区画街路1号線	検討・調整 ・主要区道67号線 ・区画街路1号線	検討・調整 ・主要区道67号線 ・区画街路1号線	検討・調整 ・主要区道67号線 ・区画街路1号線	A	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
4 みどりの美しい街並みづくり							
①緑化取組	10か所	—	8か所	1か所	2か所	A+	町会連合会支部連絡会および支部会において、みどりの協定に関する説明を行い、新たに2か所で協定を締結した。
②経過観察 (樹木診断)183本	外観診断 231本 精密診断 109本	—	—	—	—	A	
更新 52本	更新 3本	更新 42本	5本	6本			

戦略計画16 風を感じながら巡るみどりのまち

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		

1 「練馬ならではの」の都市文化を楽しめるまちに

(1)「練馬ならではの」の事業・イベントの実施、魅力的な文化の掘り起こし							
質の高い文化芸術の鑑賞機会の充実 (リーディングイベント)	—	練馬薪能の実施	実施	実施	A		
		大谷康子理事長コンサートの開催	真夏の音楽会実施	実施	A		
		—	映像文化イベント検討	検討	A		
区民自らが参加して楽しむ事業の実施	—	ねりま郷土芸能フェスティバルの実施	郷土芸能ねりま座実施	実施	A		
		区民コンサート、ユニバーサルオーケストラコンサートの実施	(仮称)区民ユニバーサルコンサート実施	Nerimaユニバーサルコンサート実施	A		
		ジャズイベントの実施	実施	実施	A		
		(仮称)アートギャラリー(江古田駅)検討	開設	開設準備工事	B	当初は日本大学芸術学部による利用を予定していたが、3大学での利用に方針転換したため。	
(2)美術館リニューアルに向けた再整備基本構想の策定	—	改修の方向性検討	構想の検討	構想の検討	A		
(3)映像文化のまちづくり							
「映像文化のまち構想」の策定	—	—	検討	検討	A		
アニメコンペティション練馬の開催【戦略計画13-2の再掲】	—	アニメコンペティション練馬の開催、検証	開催	開催	A (再掲)		
体験・参加型事業の充実・実施【戦略計画16-2の再掲】	—	—	体験型アニメイベント開始	開始	A (再掲)		

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
2 練馬の魅力を感じられる仕組みづくり							
(1) 練馬区の多彩な魅力の発信							
練馬の魅力 情報の発信	—	—	観光情報誌の発行 (ことりっぶ練馬さん ぽ)	充実	充実	A	
			新ねりコレ事業の 募集開始	決定 PRイベント開催	決定 PRイベント開催	A	
体験・参加型事 業の充実・実施	—	—	観光ツアーの実施 (アニメ聖地巡礼)	実施	実施	A	
			—	体験型アニメ イベント開始	開始	A	
(2) 無料公衆無線LAN(無料Wi-Fi)の整備【戦略計画18-3の再掲】							
整備箇所の拡大	—	—	4か所	検討	検討	A (再掲)	
3 シェアサイクル導入に向けた取組の実施							
社会実験完了	—	—	社会実験開始	実施	実施	A	
事業効果等検証	—	—	—	検証	検証		
4 自転車レーンの整備促進等による散策しやすいまちづくり							
関係機関への 働きかけ・調整	関係機関への 働きかけ	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	
整備内容の検討・ 調整	整備内容の検討・ 調整	検討・調整	検討・調整	検討・調整	検討・調整	A	
—	自転車レーン モデル路線 (2路線整備)	補助232号線I-1期 への自転車走行 空間の設置	—	—	設置	A	
5 身近でスポーツを楽しめる環境の整備							
(1)	① 大泉学園町 体育館 アリーナ改修	—	設計	工事	工事	A	
	② 総合体育館 (改築) 事業実施に 向けた検討	事業実施方針検討	事業実施に向けた 検討	検討	検討	*	現在地以外への 移転の可能性を含 めた検討が必要な ため。
	③ 練馬総合運動 場公園内屋外ス ポーツ施設 整備	都市計画変更準備	実施設計 整備	整備	整備	A	
	④ 大泉さくら運 動公園庭球場 等 整備	設計 (多目的運動場 人工芝化)	設計	設計	設計	A	
	⑤ 大泉学園町 希望が丘公園 運動場 (第二期) 整備(一部)	整備内容検討	用地買収 設計	設計	設計	A	
(2)	① ユニバーサル スポーツフェ スティバルの 拡充	—	実施	充実	充実	A	
	② 障害者 スポーツ指導員 の育成・活用の 実施	—	調査・検討	開始	開始	A	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
6 ねりまワールドフェスティバルの開催【旧事業名「(仮称)国際文化交流フェスティバルの開催」】							
ねりまワールドフェスティバルの開催【旧事業名「(仮称)国際文化交流フェスティバルの開催」】	「国際交流のつどい」実施	「国際交流のつどい」実施 実行委員会の設置	世界都市農業サミットプレイベント連動事業の実施	「国際交流のつどい」実施 「ワールドマーケット」実施	A	旧事業名「(仮称)国際文化交流フェスティバルの開催」	
7 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組							
(1) 区民や関係団体との協働による取組							
関係団体との情報共有・意見交換	—	—	(仮称)区民推進協議会の設置・開催	関係団体との情報共有・意見交換のあり方の検討	B	大会組織委員会から、順次断片的に情報がもたらされることから、内容に応じて、適宜、関係団体と情報共有・意見交換を行うこととした。	
応援プログラムへの参加促進	—	制度の周知 登録勧奨 手続き支援	実施	実施	A		
(2) 効果的な機運醸成事業の実施							
注目を集めるタイミングに合わせた事業実施	—	1000日前事業	2年前事業 500日前事業	2年前事業の実施 500日前事業の実施	A		
集客が見込める既存イベントでの出展	—	練馬こぶしハーフマラソンでのアスリートによるトークイベント等	実施	実施	A		
(3) 各施策の充実と連動させた機運醸成の取組							
ユニバーサルスポーツフェスティバルの拡充【戦略計画16-5の再掲】	—	実施	充実	充実	A (再掲)		
世界都市農業サミット開催【戦略計画14-4の再掲】	—	世界都市農業サミット実行委員会の設置 開催計画の決定	プレイベント開催	プレイベント開催	A (再掲)		
ねりまワールドフェスティバルの開催【旧事業名「(仮称)国際文化交流フェスティバルの開催」】 【戦略計画16-6の再掲】	「国際交流のつどい」実施	「国際交流のつどい」実施 実行委員会の設置	世界都市農業サミットプレイベント連動事業の実施	「国際交流のつどい」実施 「ワールドマーケット」実施	A (再掲)	旧事業名「(仮称)国際文化交流フェスティバルの開催」	
戦略計画17 練馬城址公園をにぎわいの拠点に							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 練馬城址公園をにぎわいの拠点に							
公園整備に向けた東京都との調整	調整	調整	調整	調整	A		
V 新たな区政の創造							
戦略計画18 新しい成熟都市に向けた区政の創造							
取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 区政改革計画に基づく取組の推進							
具体的取組の推進	区政改革計画の検討に向けた準備	区政改革計画の策定 具体的取組の推進	推進	推進	A		

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
2 区民とともに進める区政							
(1)地域おこしプロジェクトの実施	プロジェクト事業の実施 計9事業	—	新規3事業	新規3事業	新規2事業	A	21事業の応募があったが、採択基準により、2事業を新規に採択した。
(2)相談情報ひろばの充実	相談情報ひろば 計16か所	—	計11か所	2か所開設	開設なし、既存の 相談情報ひろば 1か所閉所	B	・新たな相談情報ひろばの開設に向け、開設・運営指針の検討を開始した。検討を進める中で、ひろば運営のあり方や、他の居場所提供事業との整理等について、引き続き検討が必要なため開設を見送った。 ・既存の相談情報ひろば1か所が運営団体の都合により平成30年10月に閉鎖となった。
(3)協働ワークショップの実施	協働ワークショップの実施	—	—	開始	実施	A	
(4)新たな広報戦略の実施	新たな広報戦略の実施	—	「よりどりみどり練馬」の実施 新たな広報戦略の検討	実施	実施	A	
3 ICTの活用などによる区民サービスの向上							
(1)無料公衆無線LAN(無料Wi-Fi)の整備	整備箇所の拡大	—	4か所	検討	検討	A	
(2)住民税などの新たな納付方法の導入	新たな納付方法の導入	—	検討	システム改修	システム改修	A	

取組名	令和元年度目標	平成26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	平成29年度末の現況	平成30年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(3)オープンデータ活用の推進	① 練馬区オープンデータサイトの検索機能の向上	—	練馬区オープンデータサイト開設・公開	向上	向上	A	
	② 東京都オープンデータサイトとの連携			連携	連携	A	
	③ データを活用した取組の実施			検討	検討	A	
(4)ICTを活用した子育て関連サービスの拡充【戦略計画2-2の再掲】	① マイナポータルを活用した子育て情報の提供とオンライン手続の拡充						
	マイナポータルを活用した子育て情報の提供提供情報の充実	—	情報提供の開始	充実	充実	A (再掲)	
	児童手当認定請求および現況届受付開始	—	受付開始 (児童手当認定請求)	受付開始 (児童手当の現況届)	受付開始	A (再掲)	
	オンライン手続の導入 保育園入園申請 導入検討	—	—	課題整理	導入検討	A+ (再掲)	保育システムのリプレイスと同時に導入する方が事業効果が高いと見込まれるため、並行して検討を進められるよう1年前倒しした。
	保育施設の現況届受付開始	—	導入検討	受付開始	受付開始	A (再掲)	
	② ICTを活用した子育て関連情報の充実						
	1) 保育施設空き情報提供事業の充実	—	対象保育施設数の拡大に向けた検討	対象保育施設数の拡大	対象保育施設数の拡大	A (再掲)	認証保育所の空き情報提供を開始
2) 民間子育て情報ポータルサイトのスマートフォン対応支援	—	—	実施	実施	A (再掲)		